

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	三連はしごの点検中に強風にあおられ転倒しそうになった。
3. 体験した事例の中心的要素	三連はしごの点検中に、車庫壁面から三連はしごを起梯させ、縮梯を始めたところで強風が吹き、バランスを失ったうえ、引き綱を放してしまった。しかし、周囲にいた隊員が咄嗟に引き綱をつかみ、三連はしごを車庫壁面に押し付けたため転倒にはならず、2連目と3連目の全落下は防止された。
4. 体験した事例の原因・理由	強風等の気象条件下における三連はしごの取扱い要領(経験)及び転倒等の危険発生時の対処方法(知識)が不足していた。また、三連はしごの操作中に次の行動を指示されたため注意力が散漫となったことが原因と思われる。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。 行動の実行に問題があった。
------------------	-------------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成26年12月2日 午前9時頃
2. 発生した当時の天候	曇り
3. 発生した活動現場	屋外：鉄筋コンクリート造平屋建て車庫の壁面
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。 回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう 軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	転倒
7. 事例体験時の活動	その他:
8. （7の活動中）どのような作業中に発生したか	その他：資器材点検
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[22]歳、勤続年数[4]年、現場経験年数[1] 年、階級[消防士] 同様の活動 [初めて]、任務 [隊員]
○当事者B	年齢[25]歳、勤続年数[3]年、現場経験年数[2] 年、階級[消防士] 同様の活動 [過去に1,2回程]、任務 [隊員]
○当事者C	年齢[28]歳、勤続年数[8]年、現場経験年数[4] 年、階級[副士長] 同様の活動 [数年に1度程度]、任務 [隊員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生時の経過。

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者B	三連はしごの確保	
経過2	当事者A	三連はしごを壁面から起梯させ、縮梯	
経過3	当事者C	次の行動を指示	
経過4	三連はしご	強風にあおられ、転倒しそうになる	
経過5	当事者A、B	転倒しそうになり、バランスを失う	
経過6	当事者A	引き綱を放してしまう	
経過7	当事者C、他隊員	三連はしごを車庫壁面に押し付け転倒阻止	
経過8	他隊員	引き綱をつかみ、2連目、3連目の落下阻止	
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

後方からの監視の目が行き届いていた。 他隊(員)から適切な注意を受けた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	はい
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

強風

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

